

## 新型コロナウイルス感染症の拡大等による 水道事業経営への影響について ③⑤

令和4年12月検針分（主に10・11月使用分）

### 用途別の影響

令和4年12月分の検針データ(減額前)を令和元年から令和3年までの同月と比較しました。前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約9,200m<sup>3</sup>で0.7%、料金は約73万円で0.6%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約6,800m<sup>3</sup>で2.4%、料金は約180万円で2.8%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約16,000m<sup>3</sup>で1.0%、料金は約253万円で1.3%、それぞれ減となっています。

感染症拡大の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約41,800m<sup>3</sup>、25mm以上の水量は約40,600m<sup>3</sup>それぞれ減となり、料金合計は約1,455万円の大幅な減となっています。

区分		12月検針分(10・11月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,324,942	280,866	1,605,808
	料金(税抜き:円)	127,520,540	63,238,910	190,759,450
	単価(円)	96.25	225.16	118.79
対R3増減	水量(m <sup>3</sup> )	-9,175	-6,809	-15,984
	増減率	-0.69%	-2.37%	-0.99%
	料金(税抜き:円)	-727,335	-1,803,620	-2,530,955
	増減率	-0.57%	-2.77%	-1.31%
	単価(円)	0.12	-0.94	-0.39
対R2増減	水量(m <sup>3</sup> )	-40,238	-16,901	-57,139
	増減率	-2.95%	-5.68%	-3.44%
	料金(税抜き:円)	-3,994,965	-4,076,840	-8,071,805
	増減率	-3.04%	-6.06%	-4.06%
	単価(円)	-0.09	-0.91	-0.77
対R1増減	水量(m <sup>3</sup> )	-41,829	-40,636	-82,465
	増減率	-3.06%	-12.64%	-4.88%
	料金(税抜き:円)	-4,667,000	-9,881,635	-14,548,635
	増減率	-3.53%	-13.51%	-7.09%
	単価(円)	-0.47	-2.28	-2.81
R3検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,334,117	287,675	1,621,792
	料金(税抜き:円)	128,247,875	65,042,530	193,290,405
	単価(円)	96.13	226.10	119.18
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m <sup>3</sup> )	1,365,180	297,767	1,662,947
	料金(税抜き:円)	131,515,505	67,315,750	198,831,255
	単価(円)	96.34	226.07	119.57
R1検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,366,771	321,502	1,688,273
	料金(税抜き:円)	132,187,540	73,120,545	205,308,085
	単価(円)	96.72	227.43	121.61

口径別の対前年変動率

使用水量、料金ともに20、25、40、75、150 mmで増となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は9か月連続、その合計額は、約3,690万円（前年比△2.3%）**となっています。

